

pMW219 DNA

I. 製品説明

本品は、pSC101 の複製オリジンとカナマイシン耐性遺伝子を持った大腸菌用のクローニングベクターです。コピー数が細胞あたり最大 5 と少ないため、多コピープラスミドではクローニング困難な遺伝子をクローニングする場合に有用です。また pBR 系、pUC 系のプラスミドと compatibility を持つため、同一菌体内で pBR 系、pUC 系のベクターと共存させることができます。lacZ 遺伝子内にマルチクローニングサイトを持ち、特定の宿主大腸菌(JM109 など)と組合わせて使用すると、lacZ 遺伝子の α 相補性を利用した Blue/White コロニーによる組換え体の選別が可能です。

II. 保存

-20°C

III. 起源

Plasmid pMW219 を保持した *E.coli* JM109

IV. DNA サイズ

3,923 bp

V. 形状

10 mM Tris-HCl (pH 8.0)
1 mM EDTA

VI. 品質試験

- 1) ヌクレアーゼコンタミ試験
- 2) 制限酵素切断試験
- 3) 形質転換試験

本品は、試薬(試験研究用)として販売しているものです。
医薬品の用途には使用しないでください。